

教科 科目 担当教員 対象 想定時間 進捗確認方法 評価方法 提出（方法）	英語 コミュニケーション英語Ⅱ 矢島・三木・峯・平野 2年 総合学科 全員 5 時間分×3週 登校日提出 課題提出、小テスト等 登校日回収
内容	別紙参照

教科 科目 担当教員 対象 想定時間 進捗確認方法 評価方法 提出（方法）	英語 コミュニケーション英語Ⅱ 矢島・峯・平野 2年 アドバンスクラス 6 時間分 登校日提出 提出物、小テスト等 登校日回収
内容	別紙参照

教科 科目 担当教員 対象 想定時間 進捗確認方法 評価方法 提出（方法）	英語 英語表現Ⅱ 峯・三木・大塚・矢島 2年 総合学科 選択者 1 時間分 登校日提出 提出物、小テスト等 登校日回収
内容	別紙参照

教科 科目 担当教員 対象 想定時間 進捗確認方法 評価方法 提出（方法）	外国語 朝鮮語 李・原水 2年 総合学科 選択者6名 1 時間×3週分 休業明けの授業で確認します 課題の提出、小テスト 授業開始日に回収します
内容	・ハングルについて調べ、A4のレポート用紙1枚にまとめる（成り立ち・作られた背景や仕組み・母音と子音など） ・教科書 p12～17 を読んで挨拶を覚える。音声を聴いて発音練習をする。（書けなくてもよい。） ・教科書 p18～23 を書いて覚える。答え合わせもすること。

教科 科目 担当教員 対象 想定時間 進捗確認方法 評価方法 提出（方法）	数学 数学Ⅱ 揚田 2年 数学Ⅱ 選択者 1 時間×8 登校日もしくは授業再開時の確認テスト 確認テスト なし
内容	動画で授業を進めていきます

教科 科目 担当教員 対象 想定時間 進捗確認方法 評価方法 提出（方法）	数学 数学B 揚田 2 年 数学B 選択者 1 時間×4 登校日もしくは授業再開時の確認テスト 確認テスト なし
内容	動画で授業を進めていきます

教科 科目 担当教員 対象 想定時間 進捗確認方法 評価方法 提出（方法）	国語 古典 古川 藤原 石川 2 年 古典 履修者 4 時間×3週分 課題表紙に指定した登校日 提出状況・小テスト（登校日に実施・範囲は後日連絡） クラスごとに提出
内容	・教科書の予習 語句の意味調べ、現代語訳、プリント下段の読み取り問題 ・学習プリント・古文単語ワークシート・小テスト *詳細は8日配布の冊子参照

教科 科目 担当教員 対象 想定時間 進捗確認方法 評価方法 提出（方法）	国語 現代文 古川 藤原 石川 2 年 現代文 履修者 6 時間×3週分 課題表紙に指定した登校日 提出状況・小テスト（登校日に実施・範囲は後日連絡） クラスごとに提出
内容	・ミロのヴィーナス語句、漢字、読解プリント ・グレートラーニング・「現代文重要語」ワークシート小テスト *詳しくは8日配布の冊子参照

教科 科目 担当教員 対象 想定時間 進捗確認方法 評価方法 提出（方法）	地歴公民 世界史B 浅野 2 年 総合学科 世界史B 選択者 9 時間分 休業明けの授業で確認 課題の提出 休業明け最初の授業で提出
内容	『新 世界史研究ノート 応用編』 序章～P.15 を教科書を見ながら埋める（教科書 P.10～51）

教科 科目 担当教員 対象 想定時間 進捗確認方法 評価方法 提出（方法）	地歴公民 世界史A 谷口 2 年 総合学科 理系アドクラス 5組 全員 3 時間分 次回登校日に提出 課題の提出 次回登校日に提出
内容	NHK高校講座のHPをひらくと、上のほうに「ライブラリー」というボタンがある。ここから昨年度放送分が視聴可である。ここの「Eテレ世界史」の第1回～第8回を視聴し、各回の大切なことを、B5の大きさの紙にまとめる（8回なので枚数は合計で8枚になる）。その際、教科書を参考にしてもよい。

教科 科目 担当教員 対象 想定時間 進捗確認方法 評価方法 提出（方法）	地歴公民 世界史A 谷口 徳永行 2 年 総合学科 2・3・6組 選択者 3 時間分 次回登校日に提出 課題の提出 次回登校日に提出
内容	NHK高校講座のHPをひらくと、上のほうに「ライブラリー」というボタンがある。ここから昨年度放送分が視聴可である。ここの「Eテレ世界史」の第1回～第8回を視聴し、各回の大切なことを、B5の大きさの紙にまとめる（8回なので枚数は合計で8枚になる）。その際、教科書を参考にしてもよい。

教科 科目 担当教員 対象 想定時間 進捗確認方法 評価方法 提出（方法）	地歴公民 地理B 荻山 2 年 総合学科 地理Bア 選択者 3 時間分 【プリント】次回登校日に提出 【ワーク】休業明け初回授業に提出 課題の提出 【プリント】次回登校日 【ワーク】休業明け初回授業
内容	【プリント】教科書 p 6～17 を熟読して取り組んでください。 【ワーク】（ <u>課題の範囲を2周すること</u> ）：『地理10分間テスト』の ①～⑤（p1～10）をノートかルーズリーフに、問題番号を記入して答える。

教科 科目 担当教員 対象 想定時間 進捗確認方法 評価方法 提出（方法）	地歴公民 地理A 伊藤・徳永行 2 年 総合学科 地理A 選択者 8 時間 休業明け後の授業で確認 課題の提出 最初の授業時の担当の先生に従ってください
内容	『高校 社会入門』P.2～7をプリントにして配布。中学校の復習内容なので、自力で解答してください。

教科 科目 担当教員 対象 想定時間 進捗確認方法 評価方法 提出（方法）	地歴公民 日本史Bア 上垣 2 年 総合学科 日本史Bア 選択者 5 時間分 休業明けの初回授業にて確認 休業明け後の考査にて評価 休業明けの初回授業にて確認
内容	【ワーク】『日本史研究ノート応用編』p4～10を教科書を見ながら繰り返して2回以上取り組んでください。 【プリント】次回登校日に配布(配布できない場合はなし)

教科 科目 担当教員 対象 想定時間 進捗確認方法 評価方法 提出（方法）	地歴公民 日本史A 伊藤・徳永行 2 年 総合学科 日本史A 選択者 3 時間分 休業明けに確認 課題の提出 最初の授業で解答を配ります。その後は担当の先生に従ってください
内容	『日本史総合テスト』の旧P.109～111（新P.114～116）をプリントにして配布。教科書を参考にして解答。

教科 科目 担当教員 対象	地歴公民 時事問題 浅野 2 年 総合学科 時事問題 選択者
内容	課題はありませんが、ニュースや最新情報に敏感になっておいてください。

教科 科目 担当教員 対象 想定時間 進捗確認方法 評価方法 提出（方法）	理科 化学ア 浅原・志賀 2 年 理系全員 1 時間×2 週分 休業日明け最初の授業で課題考査とノート提出 課題考査と提出したノート 休業日明け最初の化学アの授業で春季課題と一緒にノート提出
内容	化学基礎の教科書P140～143を読み、P143のドリル1,2をノートに解く（春季課題と同じノートに解き、添削も行う） ※春季課題の範囲とこの課題の範囲で、最初の授業に課題考査を行う。

教科 科目 担当教員 対象 想定時間 進捗確認方法 評価方法 提出（方法）	理科 物理基礎 浅原 2 年 理系 物理基礎 選択者 3 時間×3 週分 下記の確認テストで確認します。 公式が書けるか、問題が解けるか、確認テストをします。 問題集用のノートを休校明け最初の授業で提出
内容	教科書 p1～11、17～38 をよく読み、問1～7、13～18、例題2～6、類題2～6 を問題集用のノートにやる。問、類題の略解は p264。納得いくまでやる。 P21の等加速度直線運動の3つの公式(13、14、15)を完璧に覚える。 P22の図21のグラフが表す意味を理解する。 P32の自由落下、鉛直投射のまとめの式を、公式(13、14、15)と関連づけて導けるようにしておく。 http://otonaphys.com/sitematome 内のサイトが参考になりますよ。

教科 科目 担当教員 対象 想定時間 進捗確認方法 評価方法 提出（方法）	理科 地学基礎 井上・西本 2 年 文系 全員、理系 地学基礎 選択者 3 時間分 休業明け、最初の授業 提出した問題集 休業明け、最初の授業で問題集提出
内容	地学基礎の教科書 p.10～13、p.24～31 を読み、問題集「ネオパール地学基礎」のp.4、8、10、12の穴埋め問題に取り組む。問題集に直接書き込むこと。添削して提出すること。休業明けの授業の予習です。

教科 科目 担当教員 対象 想定時間 進捗確認方法 評価方法 提出（方法）	理科 生物ア 井上 2 年 理系 生物 選択者 6 時間分 休業明け、最初の授業 提出したノート 休業明け、最初の授業でノート提出
内容	①問題集用のノートを1冊用意し、問題集「セミナー生物基礎+生物」の p.124～133の内容をまとめる。必要に応じて、教科書を見て調べること。 ②問題集の p135～140 をノートに解き、添削する。

教科 科目 担当教員 対象 想定時間 進捗確認方法 評価方法	保健体育 体育 体育科全員 2・3年 全員 1日 5分 目安：下記の内容が楽にできるようになる 5月7日以降の体育の授業で確認する
内容	最低限、腕立て伏せ20回、腹筋20回、背筋20回、バーピージャンプ10回の補強運動を、週に5日間はい、体力の維持・向上に努めること。(他の補強運動に変えても良い)

教科 科目 担当教員 対象 想定時間 進捗確認方法 評価方法 提出（方法）	家庭 フードデザイン 上田 2年生 総合学科 選択者 2時間×3週分 最初の授業で、実技テスト及び筆記テスト実施 テストの結果は7月成績に加味 提出はなし テストで評価
内容	別紙プリントで指示。問題集・過去問配布しているものを参考にすること。 実技はきゅうりをたて半分にきり、半月切りで0.2cmの厚さで30秒間で50枚切れるようになること。

教科 科目 担当教員 対象 想定時間 進捗確認方法 評価方法 提出（方法）	家庭 子どもの発達と保育 中尾 2年 総合学科 選択者 2時間×3週間 最初の授業で持参(変更) クオリティの高さを評価 最初の授業で持参(変更)
内容	春季休業中に出した課題をよりクオリティを高く作ってください。学習活動発表会に提出し、よい評価が得られる程度

教科 科目 担当教員 対象 想定時間 進捗確認方法 評価方法 提出（方法）	商業 簿記 小山 2年 総合学科 簿記 選択者 25名 2時間×3週間分 授業開始日の問題集の提出 休み明け小テストの実施・問題集進捗評価 授業開始日の問題集の提出
内容	①→1週目・②→2週目・③→3週目 教科書「高校簿記」① P10～21 ② P22～26 ③ P27～32 例題・確認・完成問題を含む内容理解 最新段階式日商簿記検定問題集 ① P4～6 ② P7～10 ③ P11～13 解答・赤ペンにて審査

教科 科目 担当教員 対象 想定時間 進捗確認方法 評価方法 提出（方法）	商業 原価計算 徳永慎（小山） 2 年 総合学科 原価計算 選択者 15名 2 時間×3 週間分 登校日における質問の受付 休み明け小テストの実施・問題集進捗評価 授業開始日の問題集の提出
内容	①→1 週目・②→2週目・③→3週目 教科書「原価計算」① P8～11 ② P12～22 ③ P23～25 例題・練習問題を含む内容理解 最新段階式簿記検定問題集原価計算 ① P4～5 ② P6～9 解答・赤ペンにて審査

教科 科目 担当教員 対象 想定時間 進捗確認方法 評価方法 提出（方法）	商業 ビジネス経済 徳永慎（小山） 2 年 総合学科 ビジネス経済 選択者 19名 1 時間×3 週間分 登校時における質問の受付 問題集進捗評価 授業開始日の問題集の提出
内容	①→1 週目・②→2週目・③→3週目 教科書「ビジネス経済」① 新聞を丁寧に読んでみよう ② P6～10 ③ P12～20 ビジネス経済問題集 ② P2～5 ③ P6～10 解答・赤ペンにて審査

教科 科目 担当教員 対象 想定時間 進捗確認方法 評価方法 提出（方法）	商業 情報処理 小山・徳永慎 2 年 総合学科 情報処理 選択者 29名 2 時間×3 週分 + ワープロ入力練習（随時） 授業時の実技テスト 授業時の実技テスト 無し
内容	①→1 週目・②→2週目・③→3週目 情報処理検定試験 模擬問題集 ① P2～12 ② P13～18 ③ P19～25

教科 科目 担当教員 対象 想定時間 進捗確認方法 提出（方法）	芸術 音楽理論 土元 2 年 総合学科 音楽理論 選択者 3 時間分 提出はなし 確認のテストをする予定
内容	教科書「音楽通論」の p 8～43 を読んで予習しておく。p 26, 27, 42, 43 の問題を解答し、間違った部分は赤で直しておく。なお、問題もノート（5 線紙）に書けるものは書いておく。（疑問点を各自チェックしておくこと）→ノート提出はなし。解説後、確認のテストをする予定。（あくまでも予定）

教科 科目 担当教員 対象 想定時間 進捗確認方法 評価方法 提出（方法）	芸術 ペン習字講座 下浦清子 2・3 年 ペン習字 選択者 4 時間分程度 最初の授業時に提出 作品 担当から指示があります。
内容	「硬筆 レッスン帳」 p 3～35 の課題を丁寧に練習しなさい。※ボールペン使用